

# ニュース 玉 手 箱



## 田沢沼をカヌーで大冒険



**ト** ムソーヤの冒険in田沢沼が7月20日（土）に開催され、町内の小学生が1人乗りカヌーやゴムボートに乗って田沢沼（大堤）の自然を楽しみました。トムソーヤの冒険シリーズは町教育委員会と町放課後子どもプラン運営委員会の主催で行われているものです。子どもたちは大石田アウトドアクラブ遊be隊（柴田和徳隊長）のメンバーから指導を受けながら、1人乗りのカヌーに乗って水とのふれあいを楽しみました。また、トンボや水草のヒシなど、陸からは観察できない田沢沼で暮らす水辺の生き物たちをじっくりと観察していました。

## 夏の運転気を付けて

**明** るい山形夏の安全県民運動の一環として、8月9日（金）に尾花沢市の道の駅ねまるで、大石田町交通安全母の会（土屋教子会長）など大石田町と尾花沢市の交通安全関係団体の約30人が参加して交通安全啓発グッズを配布する活動が行われました。この運動はお盆の時期に毎年行われているもので、道の駅に立ち寄った旅行者や帰省客に「気をつけて運転してください」、「休憩しながら、安全運転をお願いします」と声をかけながら、“注意んガム”などと名づけた菓子やジュース、両市町の観光パンフレットを配って交通安全を呼びかけました。



## 夜の図書館にようこそ

**町** 立図書館の夏休み企画「ナイトライブラリー～よるのとしょかんへようこそ～」が8月3日（土）に開催され、小学生から大人まで約30人が参加して普段は入れない夜の図書館で読書を楽しみました。この日は、普段の閉館時間となる午後7時に夜の図書館がオープン。館内に臨時の喫茶コーナーが設けられ、クッションやブランケットなどをもち寄った参加者が涼しい館内で午後10時まで思い思いの場所でゆったりと読書を楽しんだほか、小学生向けにはおはなし会やアニメの上映会、折り紙を使った工作が行われました。



## 夏休みに各地区で学習会



**夏** 休み地域寺子屋が、各地区の公民館などで7月29日（月）に一齐に行われ、小中学生が教えあいながら夏休みの宿題などに取り組みました。地域寺子屋の取り組みはこれまで夏休みの初めに各小学校が行っていたもので、今回は中学生も加わって町内各地区の公民館など合わせて25の施設で一齐に開催されました。このうち、ふたば児童センターでは、およそ40人の子どもたちが持ち寄った宿題などを広げ、学習を進めました。取り組みに初めて加わった中学生も小学生に考え方のヒントを出すなどして、学習を手伝いながら小中学生の交流を深めていました。

## そばの種まきを体験



**そ** ばの種まき体験が8月2日（金）に大石田南小学校で行われ、3・4年生児童16人が作業を体験しました。これは横山地域農地・水・環境保全組織の協力で毎年行われているもので、はじめに子どもたちは指導者の井上邦義さんと小内英徳さんから種のまき方を教わり、玄関前でブルーシートを広げて練習を行ったあと、学校前の畑で種まきを体験しました。畑に入ると児童らは、ゆっくり歩きながら、手のひらに持った種を左右に揺らすようにして均等にまいていきました。学校では、夏休み明けにそばの花の観察を行い、秋には刈り取りとそば打ち体験を行う予定です。

## 男の料理で健康意識高める

**男** 性限定の料理教室「男だけの料理教室」が7月31日（水）に虹のプラザ調理室で行われ、参加者が健康を意識したメニューで男の料理に挑戦しました。これは、普段料理をする機会が少ない男性を対象にした料理教室で、一食分の料理を作ることで栄養や塩分、摂取カロリーなどに気を付けてもらい、食生活改善につなげてもらおうと開催されたもの。教室には町内の男性9人が参加し、管理栄養士の卯月小百合さんを講師に、主菜と主食の栄養がバランスよくとれる中華丼と、わかめときゅうりの酢の物など3品を作り、料理を味わっていました。

